

2024年 10月19日[土]

13:30-15:00 (開場13:00)

場所 | 佐賀城本丸歴史館 外御書院

聴講無料  
当日受付

講師 | <sup>あおきとしゆき</sup>青木歳幸 編者

1948年長野県生まれ。1971年信州大学人文学部卒業。博士(歴史学)。  
現在、佐賀大学地域学歴史文化研究センター特命教授、日本医史学会理事、洋学史学会評議員。

佐賀城本丸クラシックス 4

『相良知安関係文書』 青木歳幸編

菊判 225×152mm / 上製貼函 / 316頁 価格 8800円(税込)

# 相良知安の人と思想

## 近代医学知の創造

佐賀城本丸クラシックス4 『相良知安関係文書』出版記念講演会 / 第237回歴史館ゼミナール

明治政府は新しい医療制度を構築するにあたりドイツ医学を範とすることに決しました。相良知安がその過程で中心的役割を担ったことは広く知られています。しかし、新政府の医療制度あるいは医療教育制度の根幹である「医制」の草案が知安の苦心によって編まれたにもかかわらず、その功績が評価されてはいないのが実情です。

佐賀城本丸クラシックス『相良知安関係文書』では、この現状に再検討を迫るため「医制」の初期草稿「医制略則」の全貌を、写真と翻刻によって一挙公開します。

さらに、医学に関わる相良の著述、書翰など、おもに相良家に伝存する文書類を翻刻収録しました。

同書の編者が新しい相良知安像を語ります。

佐賀県立佐賀城本丸歴史館 佐賀市城内2-18-1  
Tel.0952-41-7550



身障者等駐車場 車イス対応トイレ 授乳室

© 2024 Saga Prefecture. 佐賀県